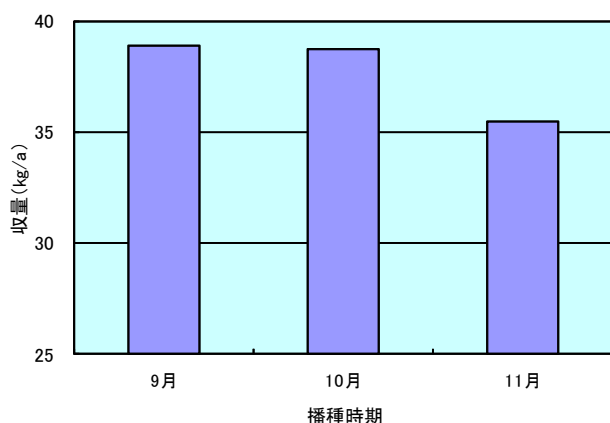


油糧用ナタネ品種「ななしきぶ」の栽培法

国内の油糧用ナタネの生産は、多量に摂取すると心臓病を引き起こすとされるエルシン酸を含まない無エルシン酸品種が主流ですが、寒冷地での栽培が主体で、関東地域での栽培は技術が確立されていませんでした。

そこで、温暖地向けに育成された「ななしきぶ」を用いて、埼玉県での栽培技術を確立しました。

埼玉県における「ななしきぶ」の栽培方法は、①播種期は9月下旬～10月下旬で、播種量は1アール当たり20～25gです。②施肥量は1アール当たり窒素成分で基肥が0.8kg、追肥を2月下旬～3月上旬に0.2kg施用します。③収穫期は6月上～中旬です。



「ななしきぶ」の播種期別の収穫量

成熟期の「ななしきぶ」の様子

埼玉県における「ななしきぶ」の栽培方法

月	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
生育ステージ	←-----●-----→																		←-----●-----→																	
主な作業	追肥 中耕						開花期			成熟期			収穫			施肥			播種			間引き			中耕											

- ①播種期：9月下～10月下旬
- ②播種量：1アール当たり 20～25g
- ③条間：70～100cm（コンバイン収穫の場合は30cmでも可）
- ④施肥量：1アール当たり窒素成分で 基肥（播種前） 0.8kg
追肥（2月下～3月上旬）0.2kg
- ⑤開花期：3月下～4月中旬
- ⑥収穫期：6月上～中旬